

# ふじ市議会 だより

第186号 令和3年1月20日

新しい生活様式における議会活動



第15回富士山百景写真コンテストエリア賞「華麗・紅一点梯子のぼり」  
仁藤政孝さん撮影（エリア：米の宮公園）

特集

富士市の未来を市民とともに！  
議会報告会を開催 ..... 8・9

# 11月定例会

## 新年のごあいさつ

皆様におかれましては、令和3年の新春を晴れやかに迎えの心から喜び申し上げます。また、日頃より市政に対し、深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、世界中が翻弄された、新型コロナウイルスの感染拡大は、本市でも市民生活に大きな影響を及ぼしました。この闘いは、残念ながら長期戦になることが予想され、先行きが見えない中、それぞれの立場で苦難と闘っておられることと存じます。いまだ、予断を許さない状況が続いていますが、皆様の御協力なくして、この難局を乗り越えることはできません。

富士市議会といたしましては、引き続き、市民生活への影響を最小限に抑えるための施策の提言を行うとともに、コロナ禍を災難としてのみ捉えるので



議長  
一条 義浩



副議長  
井上 保

はなく、収束した後に、共存できるよりよい社会の在り方を、市民の皆様と生み出してまいりたいと考えております。

今後も、皆様の切実な声に耳を傾け、市当局とともに創意工夫と英知を結集し、課題解決に努力してまいります。

結びに、皆様にとりまして、令和3年が輝かしい1年となりますよう祈念申し上げ、新年の挨拶いたします。

### 【会期内容】

#### 11月25日 本会議（開会）

◇議案3件(条例案・単行案)説明・質疑・討論・採決◇議案14件(補正予算案・条例案・単行案)説明・質疑・委員会付託◇請願1件・陳情1件委員会付託◇発議議案1件説明・採決

#### 26日 委員会

◇議会運営委員会

#### 30日 委員会

◇総務市民・環境経済委員会

#### 12月1日 委員会

◇文教民生・建設水道委員会

#### 3日 委員会

◇議会運営委員会

#### 4日 本会議・委員会

◇議案14件(補正予算案・条例案・単行案)請願1件・陳情1件委員長報告・質疑・討論・採決◇議案2件(人事案)説明・採決◇一般質問◇議会運営委員会

#### 7日・8日 本会議

◇一般質問

#### 9日 本会議（閉会）

◇一般質問◇発議議案1件説明・採決

## 人事案件

(敬称略)

2件の人事案件は、次のとおり同意されました。

▷富士市ほか1組合公平委員会委員

渡井 壽久 (今泉7丁目)

▷富士市教育委員会委員

篠原 均 (青島町)

## ごみ処理施設建設特別委員会の結果報告

ごみ処理施設建設等について、11月9日に当特別委員会で審査し、11月25日の本会議で委員長報告を行いました。

### ●施設が停止した場合でも安全、迅速な再起動を

**問** 昨年9月に行った引渡性能試験中の緊急作動試験において、全停電状態にした後、施設の再起動までにどの程度時間がかかりましたか。

**答** 本来は全停電状態後、規定により40秒以内に非常用発電機が自動起動することとなっていますが、試験では全停電状態を10分間保持する、より厳しい条件で行い、非常用発電機の自動起動、保安電源の供給により、プラント機器が問題なく停止状態に移行することを確認しました。その後の再起動についても、速やかに運転状態へ移行できました。

**要望** 災害等により施設が停止した場合でも安全、迅速に再起動できるようにしてください。

以上の質疑、答弁、要望の後、委員長より当特別委員会の存廃が議題として上げられました。協議の結果、新環境クリーンセンターが完成し、供用を開始したことから、当特別委員会の所期の目的は達成したと判断し、また、今後の関連事件は所管の常任委員会で審査することとし、今回の委員会をもって、審査を終了することに決しました。

よって、当特別委員会は廃止となりました。

# 議案の審議結果

※太字は委員会付託議案です。

## ■全会一致で可決、同意した議案

予 算	令和2年度 補正予算
富士市一般会計補正予算（第7号）	
富士市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	
富士市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	
富士市新富士駅南地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	
富士市水道事業会計補正予算（第1号）	
富士市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	
富士市病院事業会計補正予算（第2号）	
条 例	条例の改正
富士市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	
富士市職員の退職手当に関する条例	
富士市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例	
富士市国民健康保険税条例	
富士市後期高齢者医療に関する条例	
富士市介護保険条例	
岳南広域都市計画富士下水道事業受益者負担に関する条例及び富士市公共下水道事業受益者分担金に関する条例	
その他	財産の取得
小中学校用タブレットパソコン取得	
その他	指定管理者の指定
富士市救急医療センター	
人 事	
富士市ほか1組合公平委員会委員の選任	
富士市教育委員会委員の任命	
発 議	
国土強靱化の充実・強化を求める意見書	
全ての子供の最善の利益を守るため、離婚後共同親権制度の採用及び共同養育・面会交流支援等に必要な法整備を求める意見書	

## ■賛成多数により可決した議案

条 例	条例の改正
富士市特別職の職員の給与に関する条例等	
	(賛成29：反対1)

## 請 願

「全ての子供の最善の利益を守るため、離婚後共同親権制度の採用及び共同養育・面会交流支援等に必要な法整備を求める意見書」の採択に関する請願  
◇文教民生委員会にて審査◇

### 【請願趣旨】

全ての子供は、適切な養育を受ける権利を有し、両親が離れて暮らすことになっても、別居親と頻繁かつ継続的に面会交流をすることや養育費を受けることは精神面や経済面の安定をもたらす、子供の健やかな成長にとって有意義なものである。

夫婦の離婚または別居後において、全ての子供の最善の利益を守るためには、子供の気持ちを大切にすることを離婚後共同親権制度の採用及び共同養育・面会交流支援等に必要な法整備を速やかに行うよう強く求める。

### 【審査結果】採択

DV被害などの問題を抱え、面会交流に不安や恐怖を感じている方もいることから、請願内容の「頻繁かつ継続的に面会交流をする」という表現には抵抗を感じる部分もあるが、子供の最善の利益を求めるという観点から、願意は理解できる。この意見書提出をきっかけに、今後、法整備が進み、DV等の場合の面会交流の在り方についても検討されることを期待する。との意見があり、本請願については採択すべきものと決し、本会議において委員長報告どおり決しました。

## 陳 情

学校給食の安定供給に関する陳情  
◇文教民生委員会にて審査◇

市内の小中学校にパンや米飯を供給している事業者が、令和3年3月に納入事業から撤退するとの報道があり、この事業を継続する事業者が現れなかった場合、保護者はパン及び米飯を毎日、児童・生徒に持参させる必要が生じるなど、影響は甚大である。

市内の小中学校と事業者とは、県学校給食会を通しての間接的な契約関係であるものの、市はこの問題に対し適切に関与し、令和3年度以降も市内全ての小中学校に学校給食が安定供給されることを強く要望する。

### 【審査結果】

令和3年度以降の主食の提供が滞りなく賄えるめどが果たしたことや、今後、教育委員会は、安定供給に向け、選定される事業者の供給規模に応じて各学校の給食献立の調整などを行い、契約者である県学校給食会とも適切に連携していくとしていることから、当局説明を了承することに決しました。

# 11月定例会常任委員会の審査

## 総務市民委員会

(補正予算1件、条例1件)

【委員長】小池義治 【副委員長】小野由美子  
【委員】影山正直、望月昇、米山享範、高橋正典、石橋広明、佐野智昭

### ●目標の達成を意識した

#### SDGsプラットフォームの構築を

**問** SDGsプラットフォーム構築業務として、企画調整費404万円余の増額及び限度額852万円余の債務負担行為の追加をし、全体構想及び制度設計、ウェブサイト構築のほか、プラットフォームの円滑な運営に向けた準備会の開催などを検討しているようですが、本事業に対する国からの補助金はありますか。

**答** 地方創生推進交付金の申請をしましたが、不採択となったため、補助金はありません。

**要望** 昨年7月にSDGs未来都市に選定され、高い目標を掲げているため、目標達成を意識したSDGsプラットフォームの構築に努めてください。

### ●本市の個人番号カードの交付状況は

**問** 個人番号カード交付事業費を58万円余増額し、交付件数の増加に対応するため、個人番号カード交付窓口を増設するとのことですが、本市の交付状況はいかがですか。

**答** 10月末日時点の交付枚数は6万6620枚で、交付率は26.3%です。なお、全国では21.8%、県内では21.3%の交付率となっています。

**要望** マイナポイント事業の効果もあり、今後も申請者の増加に伴う窓口の混雑が予想されるので、新型コロナウイルス感染症予防対策に十分留意しながら対応してください。



個人番号カード交付窓口(市民課)

## 環境経済委員会

(補正予算1件、条例1件)

【委員長】藤田哲哉 【副委員長】井出晴美  
【委員】小山忠之、太田康彦、笹川朝子、一条義浩、杉山諭、長谷川祐司

### ●吉野彰氏のノーベル化学賞受賞記念講演会を聴講できない中学生への対応は

**問** ものづくり人材育成事業費を283万円余増額し、昨年度延期となった吉野彰氏によるノーベル化学賞受賞記念講演会を開催するとのことですが、中学生については聴講できる学校が限られているようです。聴講できない生徒に対してどのように対応しますか。

**答** 参加校については、昨年度の募集の際に教育委員会で調整した結果を引き継ぐ予定のため限定されますが、聴講できない生徒には、YouTubeのライブ配信で視聴できるよう考えています。録画配信については、講師側の意向により行うことができません。

### ●丸火自然公園キャンプ場の新型コロナウイルス感染症による影響は

**問** 今年度で契約期間が満了する予定の丸火自然公園運営管理業務は、コロナ禍で適切な業務量や委託料の算定等が難しいことから、令和3年度に限り非公募による単年度契約に変更するとのことですが、キャンプ場の利用に新型コロナウイルス感染症の影響はどのように出ていますか。

**答** 4月、5月の利用客数は昨年並みの予約がありました。その後、キャンセルにより半減しました。その後、屋外という3密を避けやすい環境に加え、4月よりキャンプサイト内での火気使用が可能になったことから、6月以降は例年の約3倍、特に10月については約7倍の利用増となりました。

## 建設水道委員会

(補正予算4件、条例1件)

【委員長】萩田文仁 【副委員長】萩野基行  
【委員】笠井浩、鈴木幸司、井上保、望月徹、稲葉寿利、下田良秀

### ●事業者の声を聞き、入札制度の改善を

**問** 入札が不調となった原因について、事業者の声を聞いた上で入札制度の改善を図ることが必要だと考えますが、いかがでしょうか。

**答** 提出書類の多さや検査の厳しさに関する意見があることから、市と事業者で意見交換を行うほか、入札の手法についても工夫しながら実施していきたいと考えています。

### ●旧水道庁舎の早急な売却、解体を

**要望** 旧水道庁舎の用地及び建物の売却代金として292万円余を計上し、今後、建物解体を条件とした土地売却の公告を行い、「広報ふじ」等で周知していくとのことですが、建物は老朽化しており、耐震性に不安があるので、早急に売却、解体されるよう事業を進めてください。



旧水道庁舎

## 文教民生委員会

(補正予算4件、条例3件、その他1件、請願1件、陳情1件)

【委員長】山下いつみ 【副委員長】遠藤盛正  
【委員】海野庄三、吉川隆之、小池智明、鳥居育世、川窪吉男、小沢映子

### ●教育・保育ICTシステム導入で

#### 事務効率化と利便性向上を

**問** 保育園及び幼稚園では、教育・保育ICTシステムの導入により、保育士等の事務の効率化や、スマートフォンでの遅刻欠席連絡など、保護者の利便性向上を図るとのことですが、園児の検温情報の連絡など、機能の追加は可能ですか。

**答** 本システムは事業者と共同で開発しているので、園や保護者からの要望事項を順次追加することは可能です。

**要望** 現場が使いやすいものとなるよう、職員や保護者からの様々な要望を取り入れながら、よりよいシステムにしてください。

### ●コロナ禍における

#### 病院事業の経営状況と今後の見通しは

**問** 今回の補正予算には収益的収入及び支出を計上していませんが、コロナ禍における収益的収入の現状と、今後についてどのように見通していますか。

**答** 1病棟を新型コロナウイルス感染症患者専用としていることから、国より4月から8月までの空床補償として、約4億円を11月に受けることができました。これにより、来年2月までの資金繰りは心配ありませんが、9月以降の補償については、受入時期の見込みが立っていないため、現状では3月の支払いについては、一時借入金による対応も検討しています。



議会中継、  
会議録検索は  
こちらから

一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では19人の議員が登壇しました。ここでは発言順に質問項目のみを掲載していますので、詳細は富士市議会ウェブサイト上の本会議の議会中継（録画配信）や2月末頃に発行予定の会議録を御覧ください。  
会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館、まちづくりセンターで御覧になれます。

えんどう 遠藤	もりまさ 盛正	1. 福祉施設のための新型コロナウイルス感染症対策と独り暮らしの高齢者の感染が疑われる場合の対応について 2. 脱判こに対する富士市の対応について
こいけ 小池	としあき 智明	1. 学校給食の維持と公会計化について
もちづき 望月	とおる 徹	1. 富士市電子プレミアム付商品券 全ての人に喜んでもらえる施策を 2. アライグマ、ハクビシン、アナグマ、イノシシ、鹿等、野生動物駆除対策の促進を
たかはし 高橋	まさのり 正典	1. 富士市消防団員の募集について 2. 市内の小中学校給食におけるパン、米飯の製造・配送停止について
かさい 笠井	ひろし 浩	1. 富士川の河川環境調査について 2. 東京オリンピック・パラリンピックに向けた準備について
おぎた 荻田	たけひと 丈仁	1. 千人塚古墳保存活用計画策定後の須津古墳群の拠点整備と活用について 2. 東部土地改良区内の幹線道路整備推進と活用について
ふじた 藤田	てつや 哲哉	1. 子供たちの命を守るため、ヒトパピローマウイルスワクチン予防接種の積極的な情報提供等について
よねやま 米山	たかのり 享範	1. 富士・愛鷹山麓地域における鳥獣被害防止の抜本的対策について 2. デジタル化の進展に伴う行政手続等における押印廃止と市民生活の変化について
いで 井出	はるみ 晴美	1. コロナ禍における避難所運営の在り方について
うんの 海野	しょうぞう 庄三	1. まちづくりの最上位計画である第六次富士市総合計画の策定と、進行中の長期計画である30年構想の整合性について
かわくぼ 川窪	よしお 吉男	1. 地震災害時の避難所の耐震について 2. 災害や水難事故から命を守るために 3. 心肺蘇生法の普及について
しもだ 下田	よしひで 良秀	1. 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた上での選挙管理について
こいけ 小池	よしはる 義治	1. 結婚支援事業が少子化対策推進費として支出されている問題 2. ふじさんめっせを新しいワークスタイル推進の拠点として活用してはどうか
すぎやま 杉山	さとし 諭	1. デジタル変革における押印の廃止及び書類の電子化について 2. コロナ禍における投票所の感染症対策と期日前投票所の活用について
おざわ 小沢	えいこ 映子	1. 犯罪被害者等支援条例制定の必要性について
やました 山下	いづみ	1. 耕作放棄地の再生・利用に花畑を造り養蜂を行うお花畑化プロジェクトを導入しては 2. 女性のキャリア形成と就労支援について
すずき 鈴木	こうじ 幸司	1. サイクルロードレースで地域活性化を 2. 学校給食について 3. 今後の生涯学習推進会の活動について
さの 佐野	ちあき 智昭	1. ウィズコロナ・アフターコロナ時代における自立的・持続可能なコミュニティづくりに向けて
さきがわ 笹川	あさこ 朝子	1. PCR検査の拡充について

## 国への意見書の提出

市議会では、意見書を関係行政機関に提出することができます。11月定例会では、議員発議による下記2件の意見書を全会一致で可決し、内閣総理大臣等に提出しました。

### 国土強靱化の充実・強化を求める意見書

近年、全国各地で大規模な地震や大型台風、記録的な集中豪雨などの自然災害が頻発化、激甚化しており、国民に大きな不安と影響を与えている。

こうした状況を受け、国においては「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を決定し、平成30年度から本年度までの3か年にわたり、防災のための重要インフラ等の機能維持や、国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能維持の観点から、特に緊急に実施すべきハード・ソフト対策を講じているところである。

しかしながら、想定を超える自然災害による甚大な被害は、いまだ全国各地で相次いで発生しており、その対策の継続・強化は重要かつ不可欠な状況となっている。

本市においては、最も甚大な被害を及ぼすと想定される南海トラフ地震、富士川などの河川洪水や土砂災害の発生、さらには活火山である富士山の噴火など、様々な災害に対する危機を直視し対策を取ることが求められており、本年9月に策定された富士市国土強靱化地域計画に基づき、今後も市民の生命や財産、社会インフラを守る防災・減災、国土強靱化対策を計画的に推進していく必要がある。

よって、国においては、中長期的な視点に立ち、下記事項について特段の措置を講じることを強く要望する。

記

- 令和2年度末で期限を迎える「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に続く財政的な支援措置を講じるとともに、支援対象の拡大や支援要件の緩和などの制度拡充を図ること。
- 防災・減災、国土強靱化のための対策をさらに推進するため、安定的かつ持続的に必要十分な予算を確保すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年11月25日

富士市議会

### 全ての子供の最善の利益を守るため、離婚後共同親権制度の採用及び共同養育・面会交流支援等に必要な法整備を求める意見書

我が国では離婚時における未成年の子供の親権決定について、単独親権制度を採用しており、判断基準として監護の継続性を重視している。

そのため、親権や監護の権利を取得しようと、婚姻中において、相手の同意を得ずに子供を連れて別居し、その後の面会交流を拒否するなど、子と親の交流が一方的に絶たれるなど、別居や離婚により子供が受ける影響は計り知れない。

全ての子供は、適切な養育を受ける権利を有しており、両親が離れて暮らすことになっても、別居親と頻繁かつ継続的に面会交流をすることや養育費を受けることは精神面や経済面の安定をもたらす、子供の健やかな成長にとって有意義なものである。

我が国は、児童の権利に関する条約（児童の権利条約）を1994年4月に批准しており、その趣旨を鑑みると夫婦の離婚または別居後において、全ての子供の最善の利益を守るためには、子供の気持ちを大切にす離婚後共同親権制度の採用及び共同養育・面会交流支援等に必要な法整備をすることが最善と考える。

よって、国においては、法整備を速やかに行うよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年12月9日

富士市議会

## 議会改革の取組

昨年11月10日、議会改革検討委員会は、これまで協議を重ねてきた事項の検討結果について議長に提言を行いました。

### 【提言事項】

#### 1. 文書質問の公開について

議会基本条例第9条第3号で規定する文書質問については、現状では市長等からの回答書の写しを全議員に配付し、原本を議会事務局内で保存しているが、市民等に議会活動の一環として広く公開していくべきものであるため、これまでの文書質問一覧とともに、直近5年間の文書質問及び回答を市ウェブサイトに掲載する。

#### 2. ファクスによる会議開催通知の廃止について

会議開催通知については、これまで全議員にファクスを送付するとともに、希望する議員にはメールを送付していた。それに加えて昨年7月からは、オンラインストレージを活用し、グーグルドライブを通じた送付も行っていることから、ファクスでの送付は年内をもって廃止する。

提言事項は議会運営委員会で承認され、今後、取り組んでいくこととなりました。

# 富士市の未来を市民とともに！ 議会報告会を開催



## 開催に当たり、実施した感染症対策



各会場定員  
30名までの  
事前申込制

開催日	委員会	会場	参加者数
11月9日	建設水道	教育プラザ	20
11月14日	文教民生	教育プラザ	16
11月15日	環境経済	消防防災庁舎	18
11月17日	総務市民	消防防災庁舎	22
12月14日	文教民生	市立高校	75

富士市議会基本条例では、説明責任を果たし、市民の皆様の多様な意見を把握するため、毎年1回以上、議会報告会を開催することとしています。議会活動の報告を行った後、委員会ごとに決めたテーマについて、参加された市民の皆様と意見交換を行いました。出された意見をまとめ、その結果を市長へ提言しました。

## 富士市立高校生との グループディスカッション



昨年12月14日、総合探究科の授業の一環として開催された議会報告会では、令和元年度決算事業評価などの報告を行いました。高校生からは、事業について次のような改善案が発表され、活発な意見交換が行われました。

### 【広報ふじ作成費】

- ・多くの方に読んでもらうため、クーポンやクロスワードパズルをつける
- ・町内会等の負担軽減を図るため、民間のフリーペーパーと一緒に配達

### 【ブランドメッセージ推進事業費】

- ・メッセージだけでなく、意義を丁寧に説明する
- ・公共交通機関やSNS、湧き水等の特産品を使った広報・PR

### 【社会福祉センター運営費】

- ・広い年齢層に利用される施設にするため、高齢者と子供が交流できるイベントづくりや高齢者アイドルグループの結成

## 総務市民委員会

**テーマ** スポーツのまちづくり  
～合宿やプロチームの誘致、施設整備について～

市内にプロサイクリングチームが誕生し、富士川緑地の整備や総合体育館の建設を控える今、スポーツの可能性について考えました。

- 意見**
- 健康寿命を延ばすために生涯スポーツ振興を
  - 自転車ロードレース大会を開催すればよい
  - スポーツ施設の予約が取りにくいので改善を

- 要望・提言**
- 富士川緑地グラウンドの一部を人工芝に
  - 富士球場などの夜間照明を整備してほしい



## 環境経済委員会

**テーマ** SDGs持続可能な未来  
～ごみ減量に見る、豊かで美しいまちを守るため～

昨年、富士市は、国から「SDGs未来都市」に選定されたことを機に、私たちにできる「SDGs」の身近な取組について考えました。

- 意見**
- ごみの分別は、分類が細かく分かりづらい
  - 空き地や空き家へごみが捨てられる
  - 海岸等でプラスチックごみが増えている

- 要望・提言**
- ごみの分類ルールを徹底させる啓発活動
  - 環境学習の継続やヘチマたわし等の使用



## 文教民生委員会

**テーマ** 認知症になったら、  
私の財産、生活は誰が守るの？  
～成年後見制度利用促進について～

2025年には全国で700万人と見込まれている認知症患者の財産や生活を守る仕組みである成年後見制度の周知方法について考えました。

- 意見**
- 制度や仕組みが難しく、一度では理解できない
  - 成年後見人の権限の濫用がないか不安
  - 制度のお世話にならないよう長く健康でいたい

- 要望・提言**
- 町内会のサロン、学校等で制度活用の寸劇を上演したり、その様子をYouTubeで流す



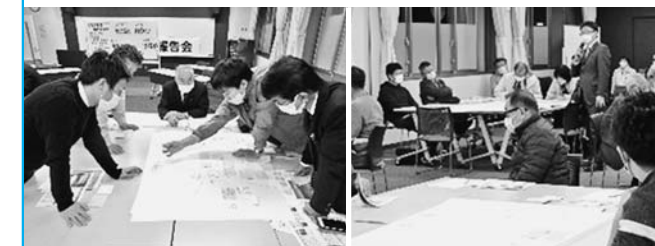
## 建設水道委員会

**テーマ** 富士市にふさわしい  
顔づくりとは？  
～富士駅・新富士駅・吉原中央駅周辺の再開発について～

各駅周辺の再開発事業や、市が目指す「コンパクトシティ」を視野に入れた計画は、富士市の「顔」づくりに貢献するのか考えました。

- 意見**
- 富士駅・新富士駅・吉原中央駅周辺の再開発はどの地域においても、中心的な核となる施設がなく、交通アクセスも悪いので顔が見えない

- 要望・提言**
- 「顔」にふさわしい大学等高等教育機関・研究所の誘致や医療機関と公共交通機関の充実と整備





# 富士市の 洋紙製造発祥の地、鷹岡

vol.11

議会広報委員が市内の  
注目スポットを取材!!

## 議員ふじさん歩

今回の取材担当:井上 保



当時、工場だった建物



龍巖淵



夜明けの像 (複製)

入山瀬駅の南、鷹岡本町通りの一角にある小さな公園に紳士のような帽子を被り、「PAPER」と書かれた旗を持つ少年の像が立っています。これは、明治23年(1890)、富士製紙会社により日本初の碎木パルプを原料とする製紙工場がこの地に建てられた際、輸入した抄紙機のメーカー(米オハイオ州)から贈られた「夜明けの像」の複製です。

潤井川の豊かな水と富士山麓の森林資源、東海道線につながる馬車鉄道などの立地からこの地が選ばれ、「紙のまち・富士」に展開していきました。現在では、製造工程の海外移転が進み、かつての工場は紙の保管倉庫となっています。

このまちの歴史を見つめてきた少年像は「このまちの人は次に何をやるのかな」と問いかけているようです。近くには龍巖淵の絶景があり、紙のまちの歴史に思いをはせながら散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。

### 議会にひと言

今回は、市民活動団体『Fuji ことはじめ』代表で同団体の福祉部門『SASAERU(ささえる)』を主宰する赤澤佳子さんにお聞きしました。

(インタビューアール:佐野智昭)

今までのように、地域や団体での課題を、その関係者だけで考えていたのでは解決できなくなっています。例えば、遠くから見ると美しい田子の浦の海岸が、海洋ごみであふれている現状は深刻です。私たちは、多様な方々が課題を共有して、自分ごととして受け止め、できることを実践していただけるように、そのつなぎ役を担い活動しています。



富士市の市民活動団体の数は県内トップ3に入っているなど、活動したいと思っている市民は大勢います。そのような人たちに目を向けて、市民の声に耳を傾け、市民の代表である議会と行政で、参加しやすいシステムをつくってほしいと思います。

### 議会 ヒストリー vol.11

#### 全日空機衝突事故の 教訓を今に伝える (昭和46年)



新設された航空安全祈念の塔

昭和46年7月30日、岩手県雫石町上空で発生した全日空機と自衛隊機との衝突事故により、富士市民125名を含む162名が犠牲となりました。

富士市議会では、同年8月の臨時会で、民間機優先の航空行政の確立や、航空自衛隊の訓練空域は民間航空路より遮断すること及び事故犠牲者に対し、速やかに誠意ある補償をすべきとの意見書を内閣総理大臣等に提出しました。

事故後に整備された「慰霊の森」では、毎年、慰霊祭が行われ、昨年5月より名称が「森のしずく公園」に変更されました。また、50回忌を迎えるに当たり、令和元年に行われた慰霊堂の改修や航空安全祈念の塔の新設に際して、富士市議会として寄附を行っています。(担当:吉川隆之)

### 編集後記

今回は、11月定例会で審議した補正予算案7件、条例案8件、単行案2件、人事案2件、請願1件及び陳情1件の計21件の結果報告のほか、特集では、富士市議会として説明責任を果たすため実施した議会報告会の様子を紹介しております。また、見開きを右から左へ変更し、可能な限り横書きの記事にしたので、読みやすくなったのではないかと思います。令和3年も充実した議会だよりをお届けしますので、よろしくお願いたします。(長谷川祐司)

### 次回定例会予告

2月定例会は、2月16日から3月23日まで開催される予定です。令和3年度予算の審議及び市長の施政方針に対する質問等が行われる予定です。

発行  
富士市議会

編集  
議会広報委員会  
静岡県富士市永田町1丁目100番地  
☎0545(55)2878(直通)

ウェブサイト  
富士市議会

11月定例会

常任委員会の審査

一般質問一覧等

特集

議会広報委員のページ